

天野産業の事業継続 ～建設業者の事例紹介～

令和元年7月10日(水)

公共交通事業者へのBCP作成促進セミナー〔主催 中国運輸局〕

天野産業株式会社 古江 早苗

会社概要

名称 天野産業株式会社
業種 総合建設業
設立 1969年
資本金 6,000万円
代表者 天野 和彦
従業員 63名
本社所在地 岡山県笠岡市七番町1番地76
主な取引先 国土交通省中国地方整備局、
岡山県、笠岡市



道路工事



港湾工事(浚渫)



港湾工事(ケーソン据付)



建築工事(笠岡市学校給食センター)



〔天野産業・荒木組JV〕

【BCP/BCMに関する主な取組】

年 度	BCP/BCMに関する取組	
24年度	H24年 7月 H24年11月 H25年 2月	BCP策定開始 BCP第1版策定(随時更新) 中国地方整備局BCP認定制度 認定(以降更新)
25年度	H26年 3月	ISO22301 (BCMS) 認証取得 (以降更新) ●建設会社として全国で初めて、岡山県下においても初めての認証取得
26年度	H26年 6月	備蓄品倉庫設置
27年度	H28年 3月	BCAOアワード2015 特別賞・優秀実践賞 受賞 〔特定非営利活動法人 事業継続推進機構〕
28年度	H28年 6月 H28年 7月	災害時等における建設会社間の相互支援に関する協定締結(なでしこBC連携協定) レジリエンス認証登録(国土強靱化貢献団体の認証制度) (以降更新)

事業継続力向上の効果【その1】

岡山県笠岡市における
鳥インフルエンザ発生時の対応



【事例の概要】

- 1 農場所在地 : 岡山県笠岡市東大戸
- 2 飼養状況 : 採卵鶏 約200,000羽

平成27年1月15日朝 農場主から保健所へ「死亡する鶏が多い。」と連絡
簡易検査の結果7羽中2羽が『陽性』と判明
同日23時頃 遺伝子検査により「H5亜型」と判明
1月16日0時 制限区域における消毒ポイント(3か所)設置
(翌日には9か所に増設)
1時30分 一部殺処分開始
8時頃 県職員・自衛隊等による本格的な殺処分開始
1月24日 焼却処分完了
2月14日 消毒ポイントの閉鎖

【弊社の対応】

平成27年1月15日 16時頃

「鳥インフルエンザの疑い」の第一報が入ってくる。

(この段階では建設業協会(以下、協会)からの依頼はなし)

社長指揮のもと、対応体制の整備を始める。

(社長自らも2月6日まで現場対応に当たる)

【弊社の対応】(赤字は弊社対応)

平成27年

1月15日 17時頃 協会からの対応依頼
協会より調達資機材の連絡
夜間～明朝 防疫作業者に係る施設の設置(テント設営等)
16日 0時 消毒ポイント(3か所)設置・作業開始
9時 協会会員による会議開催

この間も、弊社による対応の継続

15時 協会員での消毒ポイントの作業開始
1月15日～2月6日 場内整備対応に常時5～10名
1月16日～2月14日 消毒ポイントにおける作業
(弊社は毎日2名が対応)

現地対策本部の設営

〔テント設営 22基〕



【仮設トイレの設置】



発生日翌朝から作業が始まったが、作業開始までに仮設トイレの搬入が間に合わなかった為、弊社の仮設トイレを設置し、使用出来るようにした。

【降雨対策】



消毒ポイント(設営・作業)



【BCM取組みの利点】

- ① 社長及び従業員のインシデントへの対応意識が高く、初動がしっかり機能していた。
- ② 発生当日の資機材対応が15日夕方～夜間となったが、協力会社・運送会社の方が迅速に対応してくれた。
(時間外にも関わらず、弊社からの依頼に応じてくれた)
- ③ 急なインシデントにも関わらず、**稼働中の現場を停止することなく対応することが出来た。**(年度末を控えたこの時期、建設業者は手一杯)

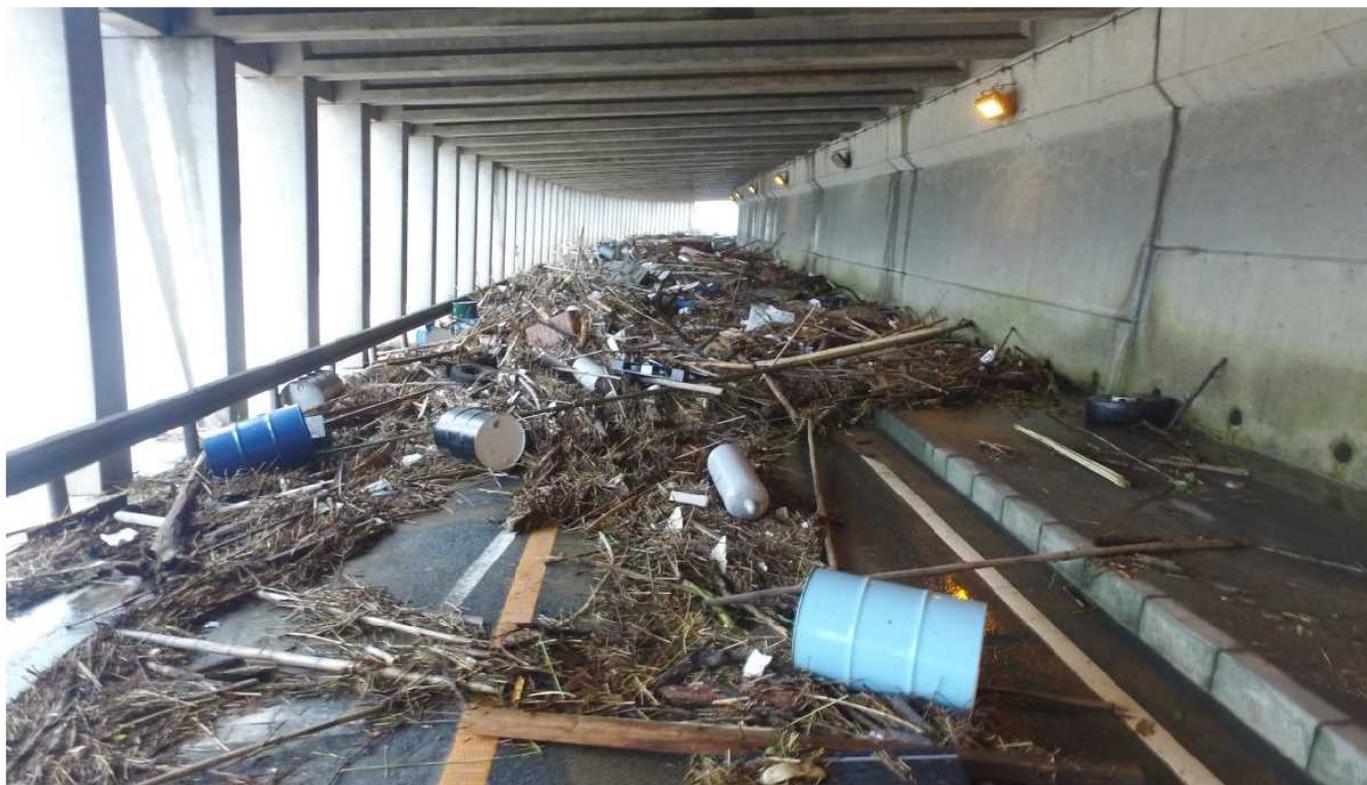
事業継続力向上の効果【その2】

平成30年7月 西日本豪雨時の対応



中国地方整備局 岡山国道事務所 ホームページ(お知らせ)より
〔国道180号 総社市種井付近〕

●7月7日(土) 豪雨の翌朝、被災状況が明らかに



△総社市美袋洞門における瓦礫堆積状況

国道180号

- ▶ 7月8日 道路啓開作業に着手
- ▶ 7月11日 17:00より 通行止め規制から片側交互通行規制に変更
- ▶ 7月18日 15:00時点 応急復旧作業が完了の為、片側交互通行規制を解除



7月5日～7月24日の主な対応状況

協定先	対応内容	延べ人員等
中国地方整備局 岡山国道事務所	国道180号線美袋復旧	121名
中国地方整備局 岡山河川事務所	小田川決壊箇所復旧	10tダンプ 229台
	小田川決壊箇所ブルーシート設置	8名
岡山県 井笠地域事務所	冠水による水替作業、漂流物撤去等	34名
岡山県 水島港湾事務所	漂流物集積・陸揚げ等	86名
笠岡市	土のう袋・大型土のう袋製作・運搬	43名

建設業者は...

縁の下の力持ち

- ◆ 自然災害が発生した時は自衛隊などが入ってこれるように道路啓開を行っています。
- ◆ 水災発生時には、排水作業も行っています。
- ◆ 家畜伝染病などが発生した場合は、処理対応者が入る前に設備整備を行っています。



事業継続活動を行っていたから...

- ◆ 従業員の意識が高い。(初動対応が早い!!)
- ◆ 災害発生後や教育・訓練実施後のアンケートなどにより、備蓄品の見直しや改善が行われている。
- ◆ 組織力の向上
- ◆ 個人の力量が向上



公共交通事業者は...

災害発生

交通網途絶



市民の生活に大打撃!!



一刻も早い復旧・代替手段の確立



公共交通事業者は...

【鉄軌道】

- ◆復旧対応
- ◆運行ダイヤ変更及び情報提供
- ◆路線バス輸送への切替 等



【路線バス】

- ◆代替ルートの検討
- ◆バス・ドライバーの調達
- ◆市民への乗換等の情報提供 等



【旅客船】

- ◆緊急輸送船の運航 等



BCPは意味あるのか？

- 緊急事態が発生した際、BCPを見ながら対応する余裕はない。
- 想定と同じ状況の災害は発生しない。
- ハード対策はお金がかかる。金食い虫対策ばかりでいいのか？ ⇒ 資金負担増
- 知っていなければ、災害発生時には動けない。
- 結局のところ、動くのは人!!
判断するのも人!!



教育・訓練（人材育成）



事業継続の教育・訓練とは？

例えば、

- ◆安否確認訓練
- ◆避難訓練
- ◆消火訓練
- ◆災害対策本部立ち上げ訓練……



これをやっておけば組織は存続できるのか？



それではこう考えては？

- ◆ 想定以外のこと(想定外)が発生したら対応出来るのか？
- ◆ リーダー不在の場合、誰が判断できるのか？
- ◆ ハード面の対策だけでいいのか？
- ◆ 特定の人しか対応出来ない事案が発生した場合は？



弊社の場合(一例)

実際に現場活動に従事する人に対しては、

社内教育



実動訓練



現場単位の教育
(協力会社の方も一緒に)

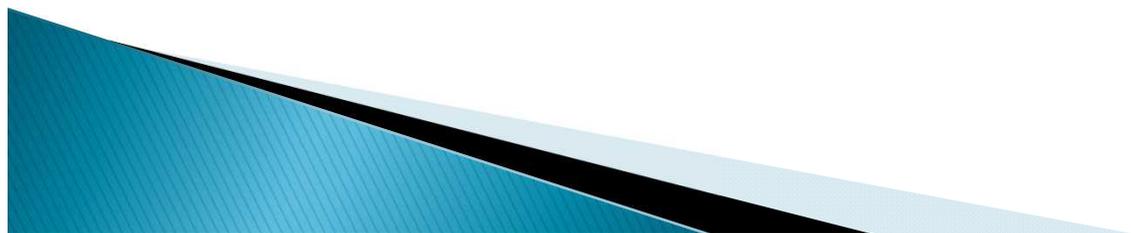


安全衛生大会での講演



弊社の場合(一例)

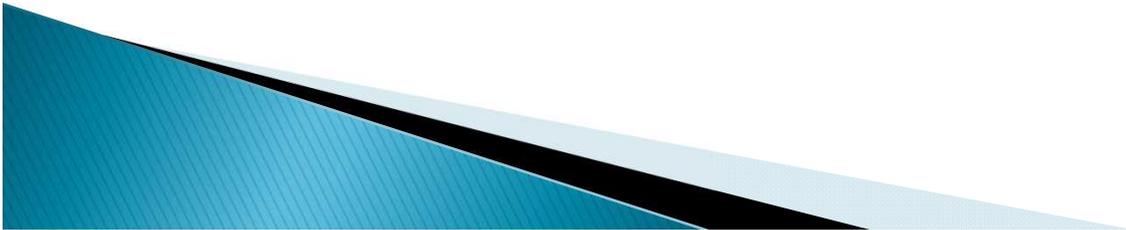
事業継続の方向性を決定する人に対しては、



人材育成できる人材とは？



連携活動



中小建設業者の連携

なでしこBC連携



HP: nadeshikobc.com

なでしこBC連携 参加企業

株式会社 福井組 徳島県鳴門市大麻町市場字川縁35-1

株式会社 井上組 徳島県美馬郡つるぎ町半田字西久保342-3

株式会社 大竹組 徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村85-1

株式会社 奥野組 岡山県岡山市北区北方1-1-6

株式会社 亀井組 徳島県徳島市万代町6丁目20-2

株式会社 北岡組 徳島県美馬市美馬町字妙見67番地2

県西土木 株式会社 徳島県三好市池田町州津藤ノ井418

天野産業 株式会社 岡山県笠岡市七番町1-76

株式会社 丸山組 和歌山県和歌山市湊1820番地58

有限会社 倭麵工房 徳島県美馬郡つるぎ町半田字松生120-2

株式会社 吉岡組 徳島県板野郡藍住町徳命字前須東38-1

株式会社 エス・ビー・シー 徳島県美馬市協町字西赤谷1063-1

有限会社 NAO企画 和歌山県岩出市西国分476-4

(8月に協定式予定) 福留開発 株式会社 高知県高知市南宝永町19番11号

(8月に協定式予定) 山本建設 株式会社 高知県幡多郡黒潮町佐賀2988番地

例えば

1企業が被害 → 近隣の連携企業に支援依頼

同じ地域の企業が同時被災

→ 遠方の連携企業・団体に支援依頼

状況に応じた支援体制づくり

お互い様BC連携

いざという時に助け合える関係を作ることが大切

「なでしこBC連携」は、災害発生時の備えは当然の事ですが、平常時からの交流及び各社の業務改善等に役立てることで、活動をレベルアップできる体制づくりを構築しています。

(一例)

なでしこパトロール

女性目線でのチェックによって、建設現場の環境改善に繋がっています。
社外の方からの意見は、いつもと違った気づきがあります。



意見交換



道路啓開等の災害初動期を女性目線で考える図上演習

大規模災害発生初動期に、様々な機関・事業所が知り得た情報を共有することで、人命救助・道路啓開等のようなことが出来るかについてシナリオに沿い、図上演習を実施し、課題を検討しました。

(産:なでしこBC連携企業、官:四国地方整備局、徳島河川国道事務所、徳島県、徳島県警察、陸上自衛隊 等)



i-Construction見学会

合同で新技術の習得にも努めています。

- ・ICT施工見学
- ・ドローンによる空撮



最後に...

- ◆ 想定をするから想定外が起こるのです。
想定を上回る対応力を目指しましょう。
 - ◆ 事業継続活動は、トップの理解が必要です。
 - ◆ 事業継続活動は、従業員の理解が必要です。
 - ◆ 事業継続活動は、サプライヤとの関係も重要です。
 - ◆ 事業継続活動は、他人任せにしないでください。
ただし、協力を得るのは自由です。
 - ◆ 事業継続活動には、柔軟な発想を持つことが必要です。
 - ◆ 事業継続の担当者は、男性だけでなく女性も含めてください。
 - ◆ 事業継続につながる活動を1つでも始めてください。
 - ◆ 出会い・繋がりを大切に。
- 

ご清聴ありがとうございました

